記者発表資料

平成２５年１０月２２日

秋田河川国道事務所

玉川ダム管理所

「河川水辺の国勢調査」秋季調査の調査速報
～ 調査結果（速報版）～

河川事業や河川管理の基礎資料とするため、瀬や淵の状況等を調査する「河川調査」と河川内の魚類、植物、鳥類等の生息・生育状況等を調査する「生物調査」を、平成２年から「河川水辺の国勢調査」として、定期的、継続的、統一的に行っています。

平成 25 年度は雄物川において、両生類、爬虫類、哺乳類について生物調査を実施しています。

秋季調査を雄物川下流部は１０月７日から１０日にかけて、玉川ダム周辺は９月２４日から１０月１０日にかけて実施しましたので、速報版として確認された種数をお知らせします。

なお、冬季調査について雄物川下流では１２月から１月を、玉川ダムでは１１月下旬から１２月上旬を予定しています。

※雄物川中・上流部は、１０月２１日に記者発表済み

＜雄物川の国で管理している区間＞

下流部（河口～30.15kmk）　　：秋田河川国道事務所

中・上流部（30.15km～118.05km）：湯沢河川国道事務所

玉川ダム周辺　　：玉川ダム管理所

≪雄物川下流≫

■秋季調査結果（速報版ですので、変更になる場合があります）

両生類：　７種を確認

爬虫類：　４種を確認

哺乳類：１４種を確認

《参考：過去調査（１年間）で確認された種数》

両生類：１０種(1994)→　７種(1999)→　９種(2004) ※のべ１１種を確認

爬虫類：　４種(1994)→　３種(1999)→　５種(2004) ※のべ　５種を確認

哺乳類：１５種(1994)→１５種(1999)→１３種(2004) ※のべ１７種を確認

※重要種の確認

（特別天然記念物、環境省第４次レッドリスト、秋田県レッドデータブック掲載種）

両生類２種（アカハライモリ、トノサマガエル）

哺乳類３種（ニホンリス、キツネ、カモシカ）

≪玉川ダム周辺≫

■秋季調査結果（速報版ですので、変更になる場合があります）

両生類：　　８種を確認

爬虫類：　　７種を確認

哺乳類：　２４種を確認

《参考：過去調査（１年間）で確認された種数》

両生類：８種(1994)→１０種(1999)→１１種(2004) ※のべ１１種を確認

爬虫類：６種(1994)→６種(1999)→８種(2004) ※のべ８種を確認

哺乳類：１５種(1994)→１３種(1999)→２１種(2004) ※のべ２３種を確認

※重要種の確認

（特別天然記念物、環境省第４次レッドリスト、秋田県レッドデータブック掲載種）

両生類２種（トウホクサンショウウオ、イモリ）

哺乳類１２種

（カワネズミ、キクガシラコウモリ、モモジロコウモリ、フジホオヒゲコウモリ
テングコウモリ、コテングコウモリ、ニホンリス、モモンガ、ヤマネ、
ヤチネズミ、ツキノワグマ、キツネ）

≪雄物川中流部≫　<u>※１０月２１日記者発表済</u>

■秋季調査結果（速報版ですので、変更になる場合があります）

両生類：　７種を確認

爬虫類：　５種を確認

哺乳類：　１１種を確認

《参考：過去調査（１年間）で確認された種数》

両生類：１１種(1994)→１１種(1999)→１２種(2004) ※のべ１３種を確認

爬虫類：７種(1994)→５種(1999)→６種(2004) ※のべ７種を確認

哺乳類：１７種(1994)→１３種(1999)→１９種(2004) ※のべ２２種を確認

※重要種の確認

（特別天然記念物、環境省第４次レッドリスト、秋田県レッドデータブック掲載種）

両生類２種（アカハライモリ、トノサマガエル）

哺乳類４種（コテングコウモリ、ニホンリス、キツネ、カモシカ）

※　本報告は調査機関毎の速報値のため、種数については重複しているものも含まれます。

《参考》

■調査地点（位置図参照）及び調査時期

雄物川下流　３地点

春季・夏季・秋季・冬季の４回調査します。

玉川ダム周辺　７地区

春季・夏季・秋季・冬季の４回調査します。

※なお、本調査にあたっては、小笠原暠秋田大学名誉教授にアドバイス頂いております。

■春季ならびに夏季調査結果（速報版ですので、変更になる場合があります）

≪雄物川下流≫

両生類：　７種を確認

爬虫類：　３種を確認

哺乳類：１４種を確認

≪玉川ダム周辺≫

両生類：　１１種を確認

爬虫類：　　７種を確認

哺乳類：　１７種を確認

秋田河川国道事務所ＨＰ　URL（http://www.thr.mlit.go.jp/akita/）

玉川ダム管理所ＨＰ　URL（http://www.thr.mlit.go.jp/tamagawa/index.html）

※発表記者会：秋田県政記者会

《問い合わせ先》

国土交通省　東北地方整備局

秋田河川国道事務所　電話０１８－８６４－２２８８

技術副所長　槻山（つきやま）　敏昭（としあき）

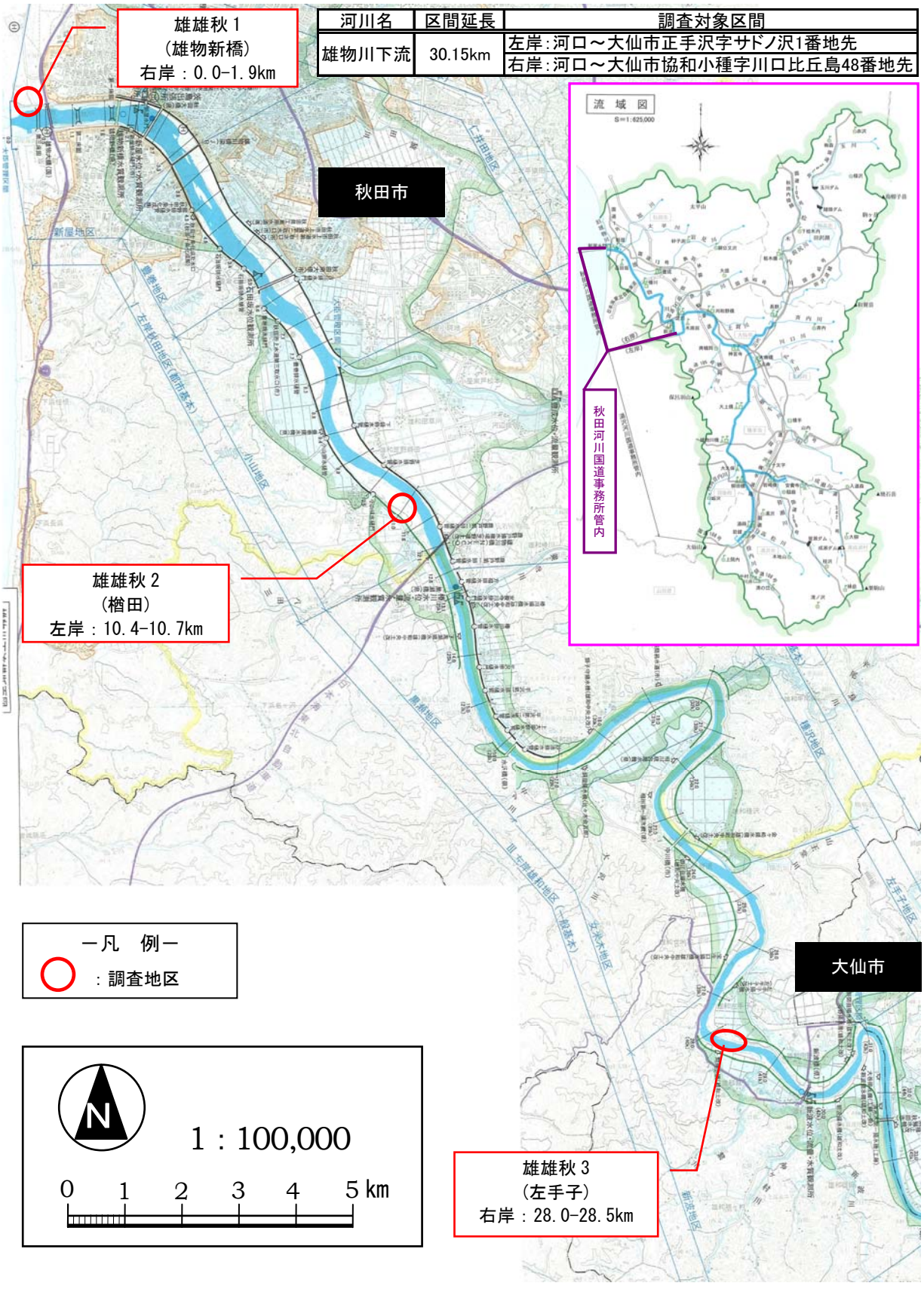
調査第一課長　岸野（きしの）　実（みのる）

玉川ダム管理所　電話０１８７－４９－２１７０

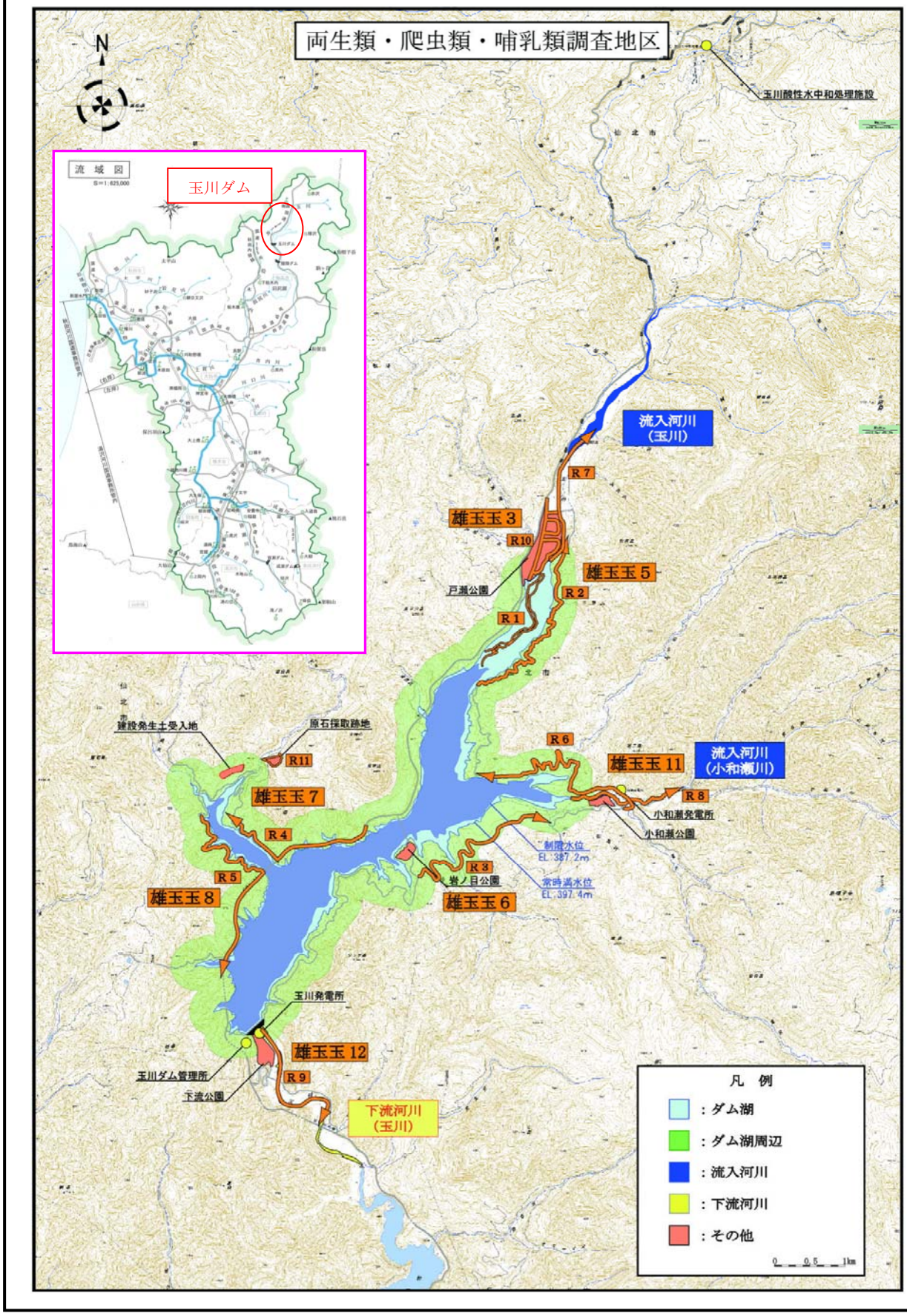
管理所長　柴田（しばた）　富士男（ふじお）

管理係長　細川（ほそかわ）　朋（とも）

■調査位置図（雄物川下流）


雄雄秋１
（雄物新橋）
右岸：0.0-1.9km
河川名
区間延長
調査対象区間
雄物川下流
30.15km
左岸：河口～大仙市正手沢字サドノ沢1番地先
右岸：河口～大仙市協和小種字川口比丘島48番地先
秋田市
流域図
秋田河川国道事務所管内
雄雄秋２
（楢田）
左岸：10.4-10.7km
大仙市
雄雄秋３
（左手子）
右岸：28.0-28.5km
－凡　例－
：調査地区
N
1：100,000
0 1 2 3 4 5 km

■調査位置図（玉川ダム）


両生類・爬虫類・哺乳類調査地区
N
流域図
玉川ダム
玉川酸性水中和処理施設
流入河川（玉川）
R7
雄玉玉3
R10
雄玉玉5
戸瀬公園
R2
R1
建設発生土受入地
原石採取跡地
R11
R6
雄玉玉11
流入河川（小和瀬川）
R8
小和瀬発電所
小和瀬公園
雄玉玉7
R4
制限水位 EL. 387.2m
R3
岩ノ目公園
常時満水位 EL. 397.4m
R5
雄玉玉8
雄玉玉6
玉川発電所
雄玉玉12
玉川ダム管理所
R9
下流公園
下流河川（玉川）
凡　例
：ダム湖
：ダム湖周辺
：流入河川
：下流河川
：その他
0　0.5　1km

「河川水辺の国勢調査」（雄物川下流）
秋季調査で確認された主な種

現地踏査で確認



【確認種：爬虫類】
シマヘビ

トラップで確認



【確認種：哺乳類】
アカネズミ

無人撮影で確認



【確認種：哺乳類】
キツネとタヌキ（自動撮影）



【確認種：哺乳類】
ニホンリス（自動撮影）

「河川水辺の国勢調査」（玉川ダム）
秋季調査で確認された主な種

現地踏査で確認



【確認種：爬虫類】
アズマヒキガエル

トラップで確認



【確認種：哺乳類】
コテングコウモリ

無人撮影で確認



【確認種：哺乳類】
キツネ（自動撮影）